

ホタテガイ採苗速報

西湾 62,522個/袋、東湾 193,898個/袋

1 ホタテガイの付着状況

5月24日～27日に行った第1回全湾付着稚貝調査結果は下図および別表のとおりで、ホタテガイ稚貝の平均付着数は、全湾で105,499個/袋、西湾で62,522個/袋、東湾で193,898個/袋と昨年の第1回全湾調査の平均値(全湾55,881個/袋、西湾33,736個/袋、東湾94,636個/袋)より多くなっています。

稚貝の平均殻長は全湾で0.70mm、西湾で0.80mm、東湾で0.61mmと、昨年同時期(5月30日～6月4日)の平均殻長(全湾0.91mm、西湾1.00mm、東湾0.74mm)より小さいサイズとなっています。

2 キヌマトイガイ等の付着状況

キヌマトイガイは全湾平均で72,050個/袋、ムラサキイガイは全湾平均で12,759個/袋と、昨年(それぞれ19,606個/袋、4,223個/袋)より多い付着数となっています。

3 ホタテガイラーバ等の出現状況について

5月24日～26日に陸奥湾29定点で、第10回湾内一斉ラーバ調査を行った結果、ホタテガイラーバの出現数は、西湾平均は232個/トン、全湾平均は2,650個/トンと前回(西湾平均2,007個/トン、全湾平均3,874個/トン)より減少し、東湾平均は5,625個/トンと前回(東湾平均5,310個/トン)とほぼ同じでした。200ミクロン以上のラーバの割合は全湾平均で75.1%、260ミクロン以上のラーバの割合は、全湾平均で33.8%となっています。

ヒトデのラーバは全湾平均で5.1個/トンと少なく、付着直前のブラキオラリア幼生は見られませんでした。

4 海況

5月21日～25日の平均水温は、平館ブイで11.0～12.4、青森ブイで10.3～12.6、東湾ブイで8.9～12.3でした。平年と比較すると平館ブイの1m層で「やや高め」、15m層で「平年並み」、30m層～底層で「やや高め」、青森ブイの1m層～15m層で「平年並み」、30m層～底層で「やや高め」、東湾ブイの1m層～底層で「やや高め」でした。

5 今後の見込み

ホタテガイの付着数が多い所では間引きをしてください。

西湾では、早い所で6月上旬から間引きができる見込みですが、付着稚貝が目で確認できるサイズ(殻長2～3mm)になってから行ってください。東湾はサイズが小さいので、間引きの時期については6月15日に臨時付着稚貝調査を実施し、6月18日発行予定の管理情報第1号に情報を掲載しますので参考にしてください。ヒトデの付着は少ない見込みです。小さいウミセミが多く見られる所では、間引きの後も細目の袋を使ってください。第2回全湾一斉付着調査は、6月29日に行います。

